

笑顔でバトンをつなぐ 「リユースの日」



衣替えに合わせて実施する「リユースの日」
毎回大好評の企画で、たくさんの親子が参加します。
大切にしているルールはたったひとつ。
ゆずりたい方から、ゆずってほしい方へと、会話を交わし、
笑顔でバトンすることです。

◆日時：5月9日（木）

提供品の持ち込み 10:00～10:45

提供品の受け取り 10:50～11:30

◆対象：小さくなってしまった衣類やおむつ・マタニティの服
絵本・おもちゃ・未開封の離乳食

◆ゆずりたい方・・・

10:45までに提供品をお持ちください。

ゆずり手が見つからなかった物はお持ち帰りいただきます。

◆ゆずってほしい方・・・

当日の参加人数により、ゆずってもらえる品数を制限することがあります。ご了承ください。

遊びの体験を広げよう！ 自我の芽生える1才半からの キッズママくらぶ



赤ちゃんから子どもらしく成長したけれど、知恵も体力もついてきて、夜はなかなか寝てくれないし・・・
遊びの体験を親子で広げながら、子どもとの毎日の過ごし方をみんなで考える3回連続講座です。

【日程と内容】

①新聞紙あそび&ママトーク

5/8（水）9:50集合 10:00～11:30

②青空子育て（公園遊び）子育てサークルと一緒に遊ぼう

5/15（水）10:00～11:30 久保町公園

5/24（金）10:00～11:30 かもん山公園

えのぐあそび スマイル・ポートにて

5/22（水）14:00～15:30

*いずれかに参加

③小麦粉ねんど&ママトーク

6/5（水）9:50集合 10:00～11:30

【対象】1才半以上の親子 6組 西区在住優先

【申込み】事前申込制 4/10～申し込み開始

子育て家庭の相談窓口 横浜子育てパートナー



子育て中のいろいろな悩みごと、困りごと等について、スマイル・ポートの専任スタッフ「横浜子育てパートナー」が、相談したい保護者やご家族の気持ちに寄り添い、お子さんの育ちと一緒に見つめながら必要な情報の提供や、適切な支援機関をご紹介します。
個室での相談や、ひろばで子どもを遊ばせながらの気軽な相談、専用ダイヤルでの電話相談もできます。

- ◆妊娠中の方や未就学のお子さんをお持ちの方は、どなたでも気軽に利用できます。
- ◆相談の予約もできます。◆相談は無料です。

スマイル・ポート 横浜子育てパートナー

予約・相談専用ダイヤル

045-306-9090

（日曜・月曜・年末年始）

特別休館日を除く 10時～16時

スマイル・ポート通信 第112号 2019年4月15日発行

【編集・発行】西区地域子育て支援拠点 スマイル・ポート

【運営法人】特定非営利活動法人はぐっと

〒220-0012 横浜市内西区みなとみらい3-3-1 三菱重工横浜ビル3階

Tel : 045-264-4355 / Fax : 045-264-4350

E-mail : kosodatekyoten@smile-port.jp

URL : http://www.smile-port.jp

【開館日】火曜日～土曜日の午前10時～午後4時

【対象】横浜市内在住の未就学のお子さんと保護者
妊娠中の方・地域の子育て支援活動者



笑顔の真ん中スマイル・ポート

スマイル・ポート 通信 第112号



「外遊び」が子どもの心と体を育てる

スマイル・ポートのスタッフが、砂場道具やシャボン玉を持って公園に出かける「青空子育て」。区内のいくつかの公園に出向き、遊びに来た親子さんや公園で出会った保育園のお友達と一緒に、遊びながら、時には子育ての相談にも応じています。
「初めての砂場。うまく遊べるかな？食べちゃったりしないかな？」
「子どもと二人きりだと、なかなか公園で遊ぶ勇気がなくて・・・」
ママ達からはちよっぴり不安な声が聞こえてきます。



走ったりジャンプしたり思い通りに動ける大きな子どもだけではなく、ヨチヨチ歩きさんも一緒に、幅広い年齢が自然に関わりあえることが、公園あそびの楽しさの一つでもあります。勇気を出してお外に一步出てみませんか。小雨ぐらいだったら、お気に入りの長靴や傘、レインコートがあれば、意外と喜んでお散歩できるかもしれません。子どもの五感を刺激し、主体的に遊べる外遊びは、心と体の発達にとっても大切です。

野井信吾さん（日本体育大学教授）は、「上手い下手をつくってしまうスポーツや運動ではなく、こどもが自ら主体的に『やりたい・心地よい』と思って体を動かせる活動『外遊び』は、子どもの前頭葉を刺激し、心を育てることにつながる」とお話しています。（参照：「こども環境学研究 Vol.12 No.3」こども環境学会発行）

季節の風や匂い、新鮮な空気を感じ、わくわくドキドキしながら遊具に挑戦し、砂や水の感触をたっぷり楽しむことは、旺盛な食欲や、質の良い睡眠につながります。「食う・寝る・遊ぶ」の良い循環ができると、生活のリズムが整い、ママやパパの時間と心にゆとりが持てるようになるかもしれません。「青空子育て」をきっかけに、ママもパパも童心にかえて、我が子と一緒に思いきり遊んで、日々の生活リズムを見直してみませんか。5月30日にはろぜつと保育園の相馬範子園長による「生活リズム」についての講演会も予定しています。一緒に考える時間を持ちましょう。

